

科目名	マルチメジャー							年度	2026	
英語科目名	Multi-major							学期	通年	
学科・学年	ダンスパフォーマンス科	2年次	必/選	選	時間数	15	単位数	1	種別※	講義+演習
担当教員	森岡重樹		教員の実務経験		無	実務経験の職種		教員		

【科目の目的】

この科目では音楽業界の仕事内容を総合的に理解します。コンサート制作、コンサート照明、PA技術、舞台技術、レコーディング技術、楽器実演、歌唱実演、ダンスパフォーマンスなど、それぞれの仕事の持つ意味や基礎技術を学び、様々な専門技術が集まり成立しているエンターテインメント業界の本質を知る事で、結果自分の就く職業についても深く学ぶことを目的とします。

【科目の概要】

この科目ではコンサート制作、コンサート照明・PA技術、舞台技術、レコーディング技術、楽器実演、歌唱実演、ダンスパフォーマンスから学生が自分のスキルアップのために学習したいジャンルを研究し、自らのキャリアアップにつなげるための知識を付ける事を目標とします。

【到達目標】

- A. 主体的に講義に参加し授業内発表ができる。
- B. エンタテインメント業界の知識や問題意識を、2年生前期の学習の場に活かす視座を得る。
- C. 講義をきっかけに各自が2年後期に向けた今後の自分の指針を発見する。

【授業の注意点】

本講義では実技実習を伴う講義がありますので、服装や体調管理などの事前準備を必ず行った上で受講する事。また講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることが求められる。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	主体的に講義に参加し授業内発表ができる		主体的に講義に参加できる		到達目標Aについてさらなる努力が必要
到達目標 B	エンタテインメント業界の知識や問題意識を、2年生前期の学習の場に活かす視座を得る		エンタテインメント業界の知識や問題意識を、説明することができる		到達目標Bについてさらなる努力が必要
到達目標 C	講義をきっかけに各自が2年後期に向けた今後の自分の指針を発見する		講義をきっかけに各自が2年後期に向けた今後の自分について考察できる		到達目標Cについてさらなる努力が必要
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、講義毎に指示する

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

平常点 100% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		マルチメジャー			年度	2026
英語表記		Multi-major			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ダンスとイベント制作	事前学習	1 概要	課題概要を理解する	3	
			2 課題発表	課題の意義がわかる		
			3 課題理解	課題の内容を理解できる		
2	ダンスとイベント制作	事前調査報告	1 事前調査	課題に対する事前調査内容をまとめる	3	
			2 グループワーク	グループごと調査内容を報告		
			3 発表	全体発表		
3	ダンスとイベント制作	聴講	1 講義聴講	課題に対する講義を聴講する	3	
			2 調査内容との比較	各自が調査した内容と講義内容を比較する		
			3 まとめ	調査内容・聴講内容をまとめる		
4	ダンスとイベント制作	聴講結果報告	1 情報整理	発表が出来るよう調べた内容を整理する	3	
			2 発表	グループごと調査内容を報告		
			3 質疑応答	質疑応答で理解を深める		
5	ダンスとイベント制作	まとめ	1 情報整理	他者の意見を踏まえ調べた内容を更に整理する	3	
			2 グループワーク	整理した内容をディスカッションを行う		
			3 まとめ	課題に対する知識を定着させる		
6	ダンスとレコーディング	事前学習	1 概要	課題概要を理解する	3	
			2 課題発表	課題の意義がわかる		
			3 課題理解	課題の内容を理解できる		
7	ダンスとレコーディング	事前調査報告	1 事前調査	課題に対する事前調査内容をまとめる	3	
			2 グループワーク	グループごと調査内容を報告		
			3 発表	全体発表		
8	ダンスとレコーディング	聴講	1 講義聴講	課題に対する講義を聴講する	3	
			2 調査内容との比較	各自が調査した内容と講義内容を比較する		
			3 まとめ	調査内容・聴講内容をまとめる		
9	ダンスとレコーディング	聴講結果報告	1 情報整理	発表が出来るよう調べた内容を整理する	3	
			2 発表	グループごと調査内容を報告		
			3 質疑応答	質疑応答で理解を深める		
10	ダンスとレコーディング	まとめ	1 情報整理	他者の意見を踏まえ調べた内容を更に整理する	3	
			2 グループワーク	整理した内容をディスカッションを行う		
			3 まとめ	課題に対する知識を定着させる		
11	ダンスと歌唱	事前学習	1 概要	課題概要を理解する	3	
			2 課題発表	課題の意義がわかる		
			3 課題理解	課題の内容を理解できる		
12	ダンスと歌唱	事前調査報告	1 事前調査	課題に対する事前調査内容をまとめる	3	
			2 グループワーク	グループごと調査内容を報告		
			3 発表	全体発表		
13	ダンスと歌唱	聴講	1 講義聴講	課題に対する講義を聴講する	3	
			2 調査内容との比較	各自が調査した内容と講義内容を比較する		
			3 まとめ	調査内容・聴講内容をまとめる		
14	ダンスと歌唱	聴講結果報告	1 情報整理	発表が出来るよう調べた内容を整理する	3	
			2 発表	グループごと調査内容を報告		
			3 質疑応答	質疑応答で理解を深める		
15	ダンスと歌唱	まとめ	1 情報整理	他者の意見を踏まえ調べた内容を更に整理する	3	
			2 グループワーク	整理した内容をディスカッションを行う		
			3 まとめ	課題に対する知識を定着させる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等